



学校用ロスナイシステム部材
耐外風形ウェザーカバー
形名

PG-20TWC

据付工事説明書

販売店・工事店様用

この製品は学校用ロスナイをダクト配管して給気・排気をする場合に屋外側のダクト先端に取付けて使用するものです。




- 据付工事を始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。
- 据付工事は販売店・工事店様が実施してください。
- 据付工事が終わりましたら、お客様に必ずお渡しください。

お客様へ

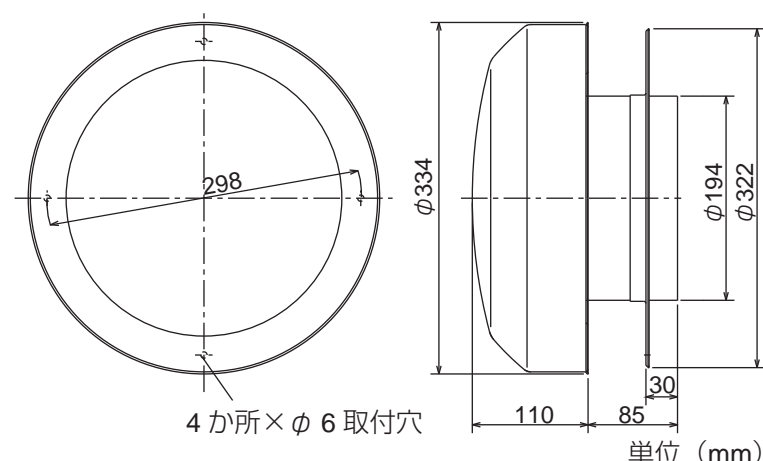
年に1回、ウェザーカバーの腐食・取付けのゆるみがないか保守点検を行ってください

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で説明しています。

 注意		誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●下水の排気口には使用しない（腐食によりウェザーカバーが落下するおそれがあります） ●塩害・海岸地区では使用しない（腐食によりウェザーカバーが落下するおそれがあります） 	
 指示に従い必ず行う	<ul style="list-style-type: none"> ●据付けは確実に（落下によりけがをすることがあります） ●据付け時、手袋を着用する（端面などでけがをすることがあります） 	

外形寸法図



付属品

クッション (単位: mm)

610×15×3 t … 1本(塩ビ管用VP(厚肉))

610×15×8 t … 1本(塩ビ管用VP(薄肉)、スパイラルダクト用)

回転防止ブッシュ …… 1個

結束バンド …… 1本

(ウェザーカバー部に貼り付けてあります)

製品質量

0.8 kg

適用ダクト

φ 200

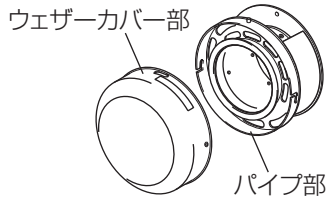
●塩ビ管 VP(厚肉)

●塩ビ管 VP(薄肉)

●鋼板・ステンレス・スパイラル管

据付方法

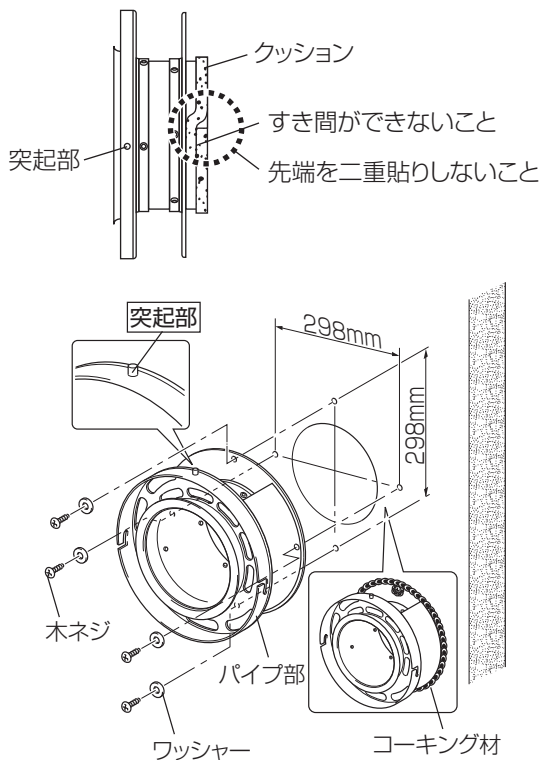
1



分解する

- 本体をウエザーカバー部とパイプ部に分ける。

2



パイプ部の取付け

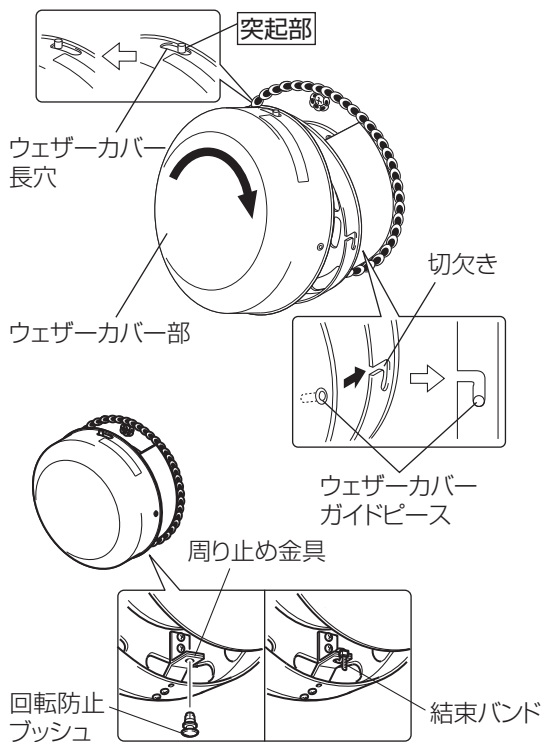
1. パイプ部のダクト接続側外周の端面に合わせて付属のクッションを貼り付ける。
 - クッションは端面よりはみ出さないように貼り付ける。
 - ダクトの種類に応じて付属のクッションを選び、突起部側から貼り始め、全周に貼り付ける。
(すき間ができると空気漏れの原因になります)
2. パイプ部をダクトに差し込む。
3. パイプ部を固定する。
 - (1) 突起部が上になるように市販の木ネジ (3.5 × 20 ~ 40 鉄製) とワッシャー (外径φ 8 以上) で固定する。(4か所)

固定後次のことを確認する。

- 突起部が上になっている。

- コンクリート壁に取付ける場合は、左図を参照してあらかじめ壁に穴を4か所あけ、市販のカールプラグを埋め込み、木ネジで固定する。
(穴の大きさ、深さはカールプラグの指定による)
- (2) パイプ部と壁面のすき間および木ネジ部 (4か所) は必ず市販のコーキング材でシールする。

3



ウエザーカバー部の取付け

1. ウエザーカバー部を取付ける。
 - (1) ウエザーカバー部の長穴右端をパイプ部の突起部に合わせる。
 - (2) ガイドピースをパイプ部の切欠きに納めてウエザーカバー部を右に回し取付ける。
2. 回転防止ブッシュで固定する。

下部にある回り止め金具の穴を合わせ、回転防止ブッシュを差し込み固定する。

 - 人が容易に触れられる場所にウエザーカバーを取付ける場合は、回転防止ブッシュの代わりに付属の結束バンドで固定し、不要な部分を切断する。

固定後次のことを確認する。

- 回転防止ブッシュが確実に差し込まれている。
- ウエザーカバー部がはずれない。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号